

メタルジグ（金属製擬似餌）の製品化支援

Production Support of the Metal Jig

材料技術部 宮腰 康樹
製品技術部 岩越 睦郎

■支援の背景

メタルジグ（金属製擬似餌）を用いたジギングは、高級魚、大型魚が狙えることに加え、気軽にファッションナブルなスタイルで遊漁できることから、近年、急成長を続けている釣り分野の1つです。釣り用オモリの製造メーカーである㈱フジワラでは新規事業としてこの分野への参入を考えており、メタルジグ製造に係わる総合的な技術支援を当場に依頼されました。

■支援の要点

1. 素材の選定（環境調和、強靱性、中比重）
2. 鋳造方法（効率的なゴム型作製方法、鋳造方案、鋳造条件など）の検討
3. 加飾、仕上げ方法（ホログラム熱転写方法、UV塗装方法）の検討



商品化したメタルジグの一例



実釣結果(サクラマス)

■支援の成果

1. メタルジグ用素材として想定される鉛合金、スズ合金、亜鉛合金から各々の用途に適した素材を選定しました。
2. 各々のメタルジグ形状に合った鋳造方法を選定し、鋳造方案を検討しました。特にラバーキャスト法については、簡易なゴム型製造技術を構築し、ゴム型寿命に制約を受けない長期間に渡り製造可能な体制を確立しました。
3. 製品化において極めて重要なホログラム転写技術（転写条件の検討、転写受台の製造）を構築し、安定した加飾を実現しました。
4. 最終仕上げに必要なUV塗装装置を作製し、円滑な仕上げ作業が行えるようになりました。
5. 上記、一連の技術支援により品質が安定したメタルジグ製造が可能となり、㈱フジワラにとっての新規事業展開が実現しました（H27. 3月から商品名：リリック、サーバントを販売開始）。

㈱フジワラ 北斗市追分3丁目2番7号 Tel.0138-48-7788